

# 座談会：実験器具について

jikkenkigu

女性研究者の方に実験器具について意見交換していただきました。



～ 日本医科大学 老人病研究所 免疫部門の方々 ～

照沼 美沙紀  
さん

» 研修生

上原 郁野  
さん

» 助教

谷村 篤子  
さん

» 助教

浅野 由三  
さん

» テクニカルサポート  
スタッフ

河越 美保  
さん

» 実験補助



(以下敬称略)

——チューブを開けるときに指が痛くなることはありませんか？

河越：ありますね！

谷村：どうしても片手でサッと開けますので痛くなってきますね。

浅野：うん。痛い。

上原：痛くなる場所は3ヶ所あります。開けるので親指、ヒンジの部分が食い込むので人差し指か中指の関節あたり、あと、ちゃんと閉まったか確認する為に親指と人差し指で上下から押すんです。その時に人差し指の腹が痛くなります。

浅野：私は人差し指にヒンジ当たります。

谷村：私は中指だなあ。

照沼：私も同じ～

——というわけで今回「親指保護キャップ」というものをカタログに掲載してみました。装着して開けてみてください。

谷村：あー痛くない！

照沼：うん痛くないです。

河越：これいいですね～

浅野：あーいいいいいい！

上原：でも手袋してたら無理じゃないですか？

浅野：あ、そうか。無理かも。

照沼：手袋していても痛いんですか？

谷村：痛いよ～

上原：あー手袋の上から装着することができました！

河越：手袋の上からも入るんですね。

上原：うん。痛くない。これいいと思いますよ。

浅野：あーそうそう。手袋小さいのがなかなか無いんです。プカプカだと、チューブ閉めるときに挟んじゃうんですよ。



——なるほど。蓋で挟んでしまうんですね。チューブの話が出ましたのでお聞きしますが、ラベルの文字って書いても消えてしまいますよね？当社イチオシのテレポマーカを是非ともご覧下さい。

照沼：あーこれ知ってますよ！私やってみたいんですけど！

谷村：えーなにに？

照沼：この板に書くんですね？

——そうです。ペンで板に文字を書き、テープを上から貼って下さい。

照沼：おーすごい！

全員：うわーすごい！！

谷村：へえー移る～

浅野：テープに移るんだ～

照沼：すごい。これ超楽しいんですけど(笑)

上原：文字が消えにくいですよ。

谷村：いや、テープ貼ってしまえば消えないですよ。

河越：インクは内側ですもんね～

浅野：そうか～

上原：どうしても手で触ってしまうので、薄くなる度に何回も書き直しています。

河越：消えないのがいいですね～しかも今あるテープが使える！

谷村：でも私セロテープをチューブに巻いたことないな。

浅野：私ありますよ！-20℃なら大丈夫です。-80℃だと剥がれてしまいますけど。

河越：一般的にもこれ売れますよね。

照沼：個人的に欲しいかも～

谷村：1,280円なら個人的に買えますもんね。

——洗浄瓶で何か困ったことや、不便と感じたことはありませんか？

谷村：エタノールとか、入れて置いておくとポタポタ垂れますよね。

全員：あーあるある！

谷村：あれを止める方法って無いんですか？

上原：おー。

——夏になると垂れますよね。皆様からのお声を基に新しい洗浄瓶を作ってみました。あふれま洗瓶を使ってください。

河越：あー本体押すと玉が上がりました！

照沼：ほんとだ！

浅野：玉が上がって穴を塞ぐんだ～

——そうです。そして離すと玉が落ちて穴が開くので、ここからガスが抜けて行きます。

浅野：あーそうか！

谷村：なるほど～

上原：すごい。便利です。

浅野：いいですね。



谷村：(水の)勢いもしっかりあっていいですね。勢い大切ですよ。  
 照沼：ハハハ(笑)  
 河越：いいですね。何か特別なことをしなくても垂れて来ないのが良いです。夏になると困りますもんね。  
 上原：ベトベトになりますよね。

——ありがとうございます。他にもオリジナル洗浄瓶があります。こちらは女性用に作ってみました。一度触ってみて下さい。

浅野：ん?やわらかい?  
 谷村：やわらかいんじゃない?  
 照沼：えー私よく分からない(笑)  
 上原：柔らかいと思います。  
 河越：あ!ピンクの方がやわらかいですね。  
 浅野：柔らかいですか?(笑)あんまり分からないかも。(笑)  
 河越：おもいきり水圧出したい時に良いかもしれませんね。  
 谷村：やっぱり勢い大切ですからね。



——他にも何か日常のご研究において不便に感じたことがありますか?

浅野：遠沈管を1,2本ストックしておけるラックが無いんですよね。  
 谷村：あー確かに無い。  
 河越：浅野さん自分で買ってきて使ってますよね?(笑)  
 浅野：15mlの遠沈管は100円ショップで買ってきた一輪挿しの花瓶使っています(笑)1本2本しか使わない時にたくさん挿せるラックだと場所取って邪魔になるんですよ。ただ、ちょっとグラグラしますけどね。

——50ml用は取り扱いありますよ。

浅野：えーちゃんとあるんだ!  
 照沼：あー浅野さんこんなの作りませんでしたっけ?  
 浅野：うん私手作りで作った～  
 上原：あーそっくりだ～(笑)しかもちゃんと(足元)渦巻いてる!  
 谷村：特許取っておけば良かったね(笑)  
 浅野：次の実験の試薬を作るときなんかは1,2本で充分なんですよ。隣に置けるように。片手で抜けるけれども揺れないくらいのフィット感があるラックが欲しいです。  
 上原：ストックしておくには穴数多い方が良いですけど、手元に置いておくなら少ない方が良いですよ。いっぱいあると訳わからなくなってしまう。(笑)  
 浅野：あと、液体窒素に沈める時に浮いてこないような1本挿しのラックが欲しいですね。



谷村：60mmティッシュが小さすぎて持ちにくいんですよ。  
 河越：あーなるほど。  
 浅野：そうそう持ちにくい!  
 照沼：落としそうになります。  
 上原：安定感悪いですよ。  
 浅野：うん悪いよね～  
 河越：蓋が緩いんですかね。  
 谷村：ちょっと蓋が緩いんですよ～  
 (蓋が)開いてしまわないかドキドキします。  
 浅野：それだったら、150mmティッシュも持ちにくいですよ。手袋しないと滑っちゃって厳しいですよ。  
 河越：確かに持ちにくいですね。



浅野：簡単に持てる取っ手とか、何か工夫がほしいですね。下から支えても(持つ)4枚で限界ですよ。

河越：ピペッターであたりが飛んでいる時に回すのがめんどくさいですよ。  
 照沼：あーめんどくさい～  
 浅野：めんどくさいね。  
 上原：デジタルのもありますよね。確か。  
 照沼：あるんですね。  
 浅野：ピペティングを何回もすると手が痛くなる時ありません?  
 谷村：ありますね～。  
 浅野：腱鞘炎になるんじゃないかって思います。そのうち人差し指に変えたりして。  
 谷村：これはしょうがないのかなあって思ってるけど。  
 河越：しょうがないかなってね～  
 照沼：勝手にピペティングしてくれる物があつたらいいのに(笑)  
 浅野：自動でね～  
 上原：軽くなってくれたりするだけでもねえ～  
 河越：親指怪我しちゃうと実験って、できないんですよ。私一回あつたんですよ～  
 谷村：私もありました!  
 河越：左手でこうやって・・・  
 谷村：私もやった～左手で!!  
 河越：すごい辛かったの～  
 浅野：そっか～・・・  
 河越：器具持つのも大変で、親指怪我すると実験できないんですよ～  
 上原：親指重要だな～  
 照沼：うん、大変だ!  
 河越：そう!色んなことができないんですよ。  
 上原：さっきの親指保護キャップ使えるんじゃない?  
 照沼：あーいいかも!  
 上原：カバーしてね。  
 谷村：あーどうだろう。  
 河越：あーそっだね。



編集後記

今回の座談会では女性の方にご参加頂きましたが、男性の方にも周りからサポートして頂きました。お忙しい中このような機会を設けて下さった田中教授、取り纏めをして下さった中嶋助教、ご参加頂きました皆様、ご協力ありがとうございました。



日本医科大学 老人病研究所 免疫部門

<http://www.nms.ac.jp/ig/moloncol/index.html>

座談会で挙がった商品・悩みを解決する商品



親指保護キャップ (イロメク)



テレポマーカ―™



あふれま洗瓶™  
(液垂防止弁付洗浄瓶)



万能ホルダー (DIY BOY)